

2019年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程・第2期)

入学者選抜試験

[彫金・実技試験]

試験日時：2019年2月13日(水)

10:00～16:00

【問題】

与えられたモチーフから2種類を選択し、よく観察して下記の条件で彫りなさい。

モチーフ：ハタハター一夜干し、タラの芽、しいたけ、人参

【条件】

1. 鑿の種類は「毛彫」「丸毛彫」「片切り」とするが、全てを使わなくてもよい。
2. 画面の「縦横」「モチーフの数」「画面上の構成」は自由とする。
3. モチーフを加工してはいけない。
4. 画面の右下に受験番号を「 番」と彫りなさい。
* 受験番号は算用数字とする。
5. 選択しなかったモチーフは 10:30 に回収します。

2019年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第2期）入学者選抜試験 [彫金・筆答問題]

試験日時：2019年2月14日（木） 10：00～11：30

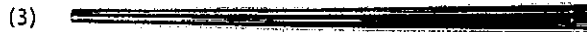
| |
|------|
| 受験番号 |
| |

問1 ダイヤモンドの品質を評価する4つの要素、「4C」を下記の（ ）内に記入し、それぞれの語句が表す意味をA~Dより選び、線でつなぎなさい。

- | | |
|------------|---------------|
| (1). () . | ・(A) 重量 |
| (2). () . | ・(B) 透明度 |
| (3). () . | ・(C) プロポーション等 |
| (4). () . | ・(D) 色 |

[順不同]

問2 下の(1)~(4)の写真はリングなどの装身具を制作する際に、よく使用される工具である。名称を下の（ ）内に記述し、工具を説明している文章を下記の「文章 a~d」より選び、（ ）内に記入しなさい。



- | | |
|--------------------|--------------------|
| (1). 名称 () 文章 () | (3). 名称 () 文章 () |
| (2). 名称 () 文章 () | (4). 名称 () 文章 () |

文章

- a. 地金を沿わせて木槌などで叩き、リング状に成形する際に用いる。
- b. 一般的にリングを傷つけないよう、アルミやプラスチック素材で作られている。完成品のリングサイズや、制作途中のリングサイズを計測する際に用いる。
- c. 指のサイズを計測する際に用いる。
- d. 石座などの小さな円筒形を成形する際に用いる。

問3 下記のカット石の形状の名称を語群から選び記号を（ ）に記入しなさい。



- () () () () ()

語群

- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
| a. マーキース・カット | b. プリンセス・カット | c. エメラルド・カット | d. スクエア・カット |
| e. ダブル・カボッション | f. オーバル・カット | g. バゲット・カット | h. ペアシェイプ・カット |
| i. ラウンドカット | | | |

受験番号

問4 下記の文章を読み、下線部が合っていれば○を、間違っていれば正しく入る語句を記入しなさい。

- (1) 真鍮は銅と錫の合金である ()
- (2) 洋白はコインシルバーとも呼ばれる ()
- (3) 銅の比重は 8.92 である ()
- (4) 鉄は窒素含有量によって、焼き入れなどを行うことにより強靱な性質となる ()
- (5) 純銀は電気と熱の伝導率が金属の中で最も大きい ()
- (6) プラチナ 45g パラジウム 5g を溶解してできる地金の品位は Pt950 である ()
- (7) 四分一の代表的な銀と銅の配合比は 1:3 である ()
- (8) 金属アレルギーはイオン化した金属が、体内のタンパク質と作用することによって生じる ()

問5 下記の金属の融点を高い順に正しく並び変えたものを A~D から 1 つ選びなさい。

A l A g P t C u A u P b H g

- A. プラチナ > 金 > 銅 > 銀 > アルミニウム > 錫 > 水銀
- B. プラチナ > 銅 > 金 > 銀 > 鉛 > 亜鉛 > 水銀
- C. プラチナ > 金 > 銅 > 銀 > アルミニウム > 錫 > 水銀
- D. プラチナ > 銅 > 金 > 銀 > アルミニウム > 鉛 > 水銀

問6 下記のサイズの純金の丸線があります。重さがおおよそ何グラムになるか答えなさい。
(小数点以下は切り捨て)

金線サイズ 直径 1.2 mm 長さ 1.5 m

問7 120g の silver925 を silver950 にするには何の地金を何 g 足せばよいか答えなさい。

(を g)

問8 以下の文章で、正しいものには○、間違っているものには × を() 内に記入しなさい。

- (1) ヤスリは押すときのみ力を込めるようにして使用する。 ()
- (2) 回転数の高いボール盤であれば負荷を気にせず穴あけ作業をしても良い。 ()
- (3) 鉄地に布目象嵌を施したものは煮色着色により仕上げる。 ()
- (4) 希硫酸を使用した酸洗は加工物が少量であれば一次洗浄水を通さなくても良い。 ()
- (5) シンナーなどの有機溶剤を使用する際は防塵マスクを使用する。 ()
- (6) 銀合金の表面にあらわれる銅分のシミのことを火むらという。 ()
- (7) 圧延ローラーで地金を圧延する場合は手袋を着用してはいけない。 ()
- (8) 銅合金などは急冷すると組織構造に負荷がかかるため徐冷した方が良い。 ()
- (9) ボール盤などの回転機械工具での作業は必ず軍手を着用する。 ()
- (10) ベルトサンダー使用時はベルトの回転方向に人がいないよう必ず確認する。 ()

問9 以下の() 内に適切な語句を記入しなさい。

- (1) () … 制作物をメディアや研磨液との相対摩擦により行う加工。
- (2) () … 工具鋼の切削点における高温下での高速加工を可能とする特殊鋼の一種。
- (3) () … 加工や測定などの基準となる水平な平面を精密に仕上げられた台。
- (4) () … 棒・線材などを任意の寸法に仕上げ、または四角や三角など異形の形状に加工する工具。

問10 以下の性質を示す薬品に関する文章から、適切な化学式を下の語群から選び記号で() に記入しなさい。

- (1) 水溶液はアルカリ性で、銅の着色に使用され濃度や反応時間により淡褐色から黒色を示す。 ()
- (2) 強酸性の液体で、希釈したものを銀・銅及び銅合金の酸化膜除去に使用する。 ()
- (3) 水溶液はアルカリ性で苛性ソーダとも呼ばれ、主に脱脂や酸洗後の中和に使用する。 ()
- (4) 強酸性の液体で、鉄や亜鉛などと反応する。希釈したものを鉄の酸化膜除去に使用する。 ()

語群

- | | | | | | |
|-------------------|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|
| a. HNO_3 | b. NaHCO_3 | c. CuSO_4 | d. K_2S | e. CH_4O | f. NaCl |
| g. HCl | h. $\text{C}_2\text{H}_6\text{O}$ | i. H_2SO_4 | j. NH_4Cl | k. NaOH | l. H_2S |

| |
|------|
| 受験番号 |
| |

問13 次の技法を指定された『 』内の語句を用いて簡単に説明しなさい。

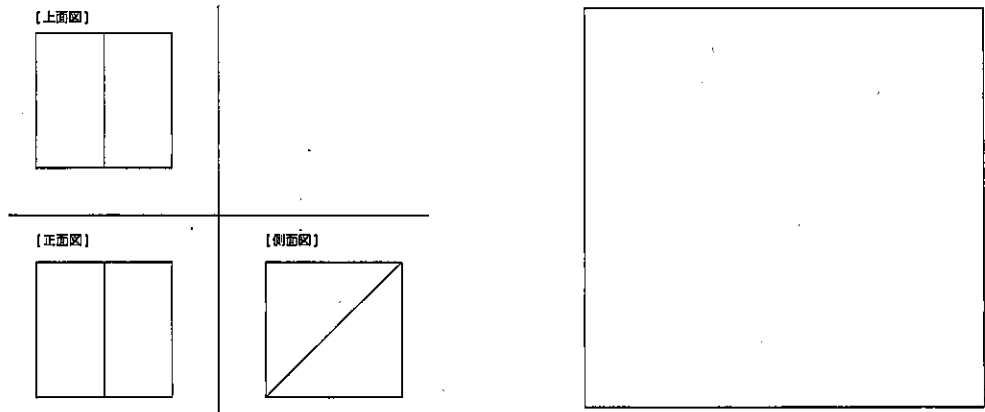
(1) 煮色着色：『録青』『銅合金』『脱脂』

(2) 平象嵌：『紋金』『線象嵌』『蹴上げ鑿』

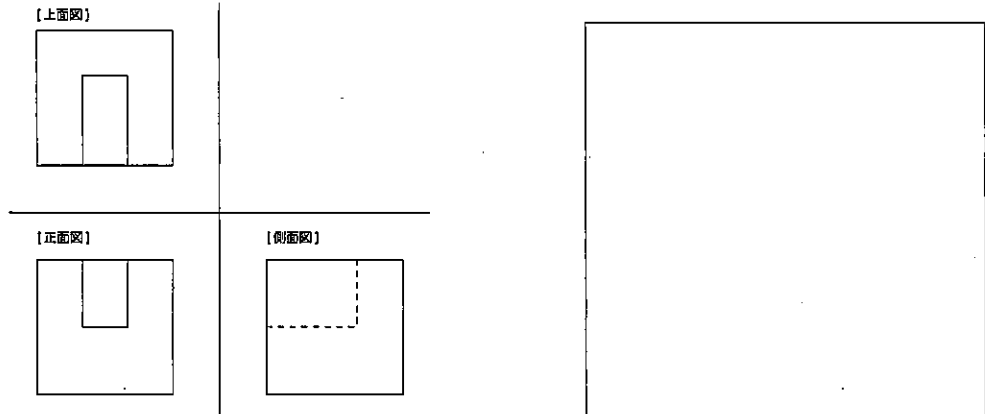
(3) 片切り鑿：『横谷宗珉』『抑揚』『加納夏雄』

問14 下の三面図に従い、右の枠内にフリーハンドで見取り図を作成しなさい。

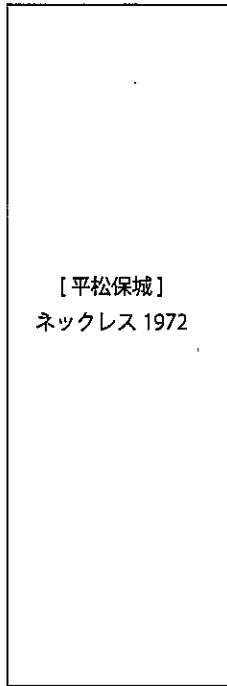
(1)



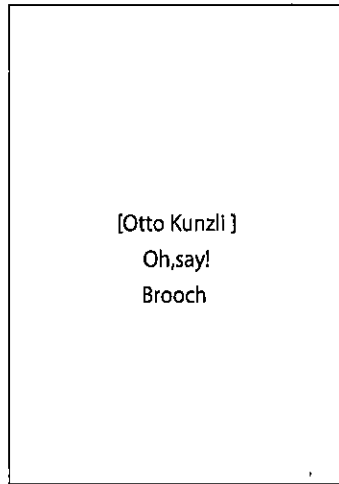
(2)



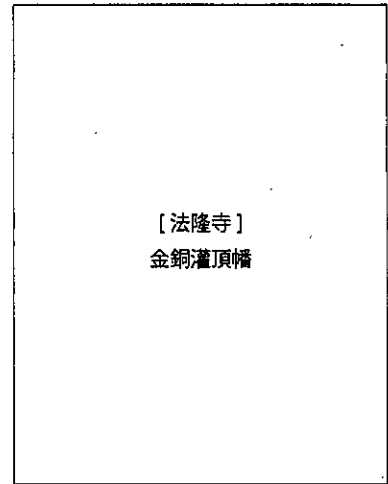
問15 以下の画像に最も関連性の高いものを下の語群から選び記号を() に記入しなさい。



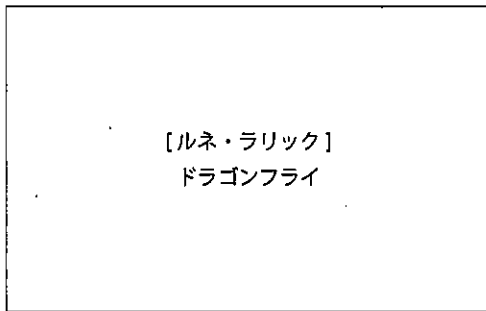
()



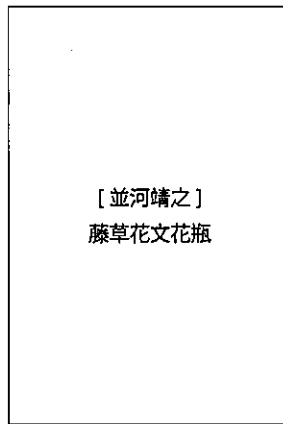
()



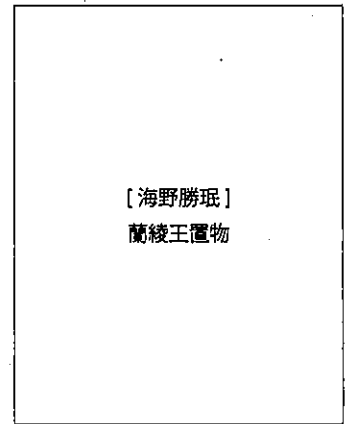
()



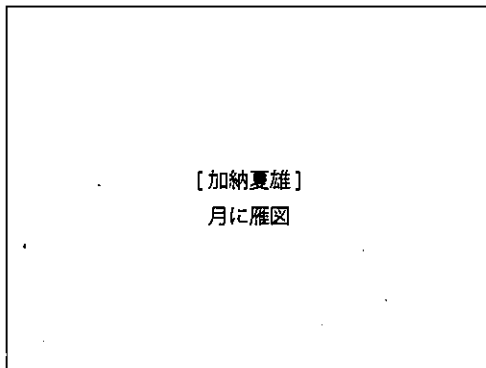
()



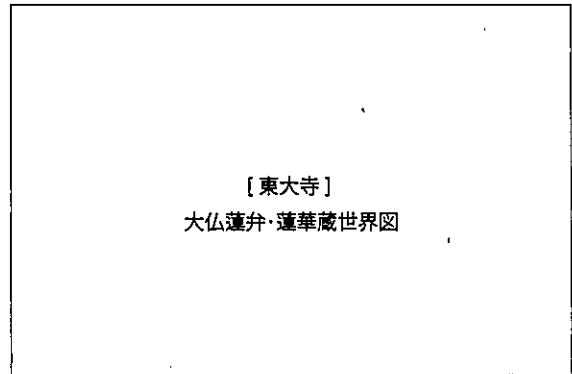
()



()



()



()

語群

- | | | | | |
|----------|---------|------------|--------------|---------|
| a. 海野勝珉 | b. 岡倉天心 | c. ルネ・ラリック | d. 布目象嵌 | e. 加納夏雄 |
| f. カルティエ | g. 法隆寺 | h. 正阿弥勝義 | i. 瀧川惣助 | j. 明珍 |
| k. 線象嵌 | l. 魚々子 | m. ティファニー | n. オットー・クンツリ | o. 東大寺 |
| p. 並河靖之 | q. 平松保城 | r. 荒らし髪 | s. 正倉院 | t. ミキモト |